

平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立足立西高等学校 全日課程		進路実績	4年制大学	33%	短大	3%	専門学校	39%	就職	11%	その他	14%
		様々な目標を持った生徒がおり、進路先が多様化している。												
基	主な部活動													
	硬式野球 男女バレーボール、柔道部、サッカー、バドミントン、硬式テニス、ソフトテニス、男女バスケットボール、陸上競技、卓球、演劇、茶道、吹奏楽、伝													
本	学校評価													
	学力向上と進路実現への期待が大きい。個に応じた生徒指導が評価されている。													
情	所在地	〒123-0872 足立区江北五丁目7番1号		電話番号	03-3898-7020									
	アクセス	(1) 日暮里・舎人ライナー 江北駅下車徒歩7分 (2) 西新井駅よりバス(赤27等)にて江北陸橋下下車徒歩3分 (3) 王子駅よりバス(王49等)にて江北陸橋下下車徒歩3分												
報	学科	普通科												
	在籍生徒数	583人 (男子 305人 女子 278人)												
報	教育課程の特徴	数学、英語の全必修科目で習熟度別授業を実施 進学指導に特化した特進システムの設置												
	ホームページ	http://www.adachinishi-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算 31年度(単位:万円)	1,840									
報	その他	都教育委員会特別指定校		校 服	制服	男女・ブレザー 女子・スカート(スラックス可)								
	募集人員	推薦:男子20名・女子18名 一般:男子82名・女子76名(30年度入試)												
報	入学者選抜情報	29年度入学生	推薦	男子	4.30	30年度入学生	推薦	男子	4.00	31年度入学生	推薦	男子	3.05	
				女子	3.50			女子	3.61			女子	4.83	
報	その他の特徴	学力検査	29年度入学生	男子	1.27	30年度入学生	学力検査	男子	1.23	31年度入学生	学力検査	男子	1.29	
				女子	1.29			女子	1.33			女子	1.45	
その特徴		文化・スポーツ等特別推薦 野球男子3名・バレーボール女子2名・サッカー男子2名・吹奏楽男女2名												
主な学校行事		キャリアプログラム、体育祭、文化祭、マラソン大会、修学旅行												

目指す学校 1 安心していきいきと学べる学校 2 自ら将来を切り拓く力を育成する学校 3 地域から信頼され選ばれる学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	学習内容の定着、学習意欲の向上、学習習慣の定着 ・必要な知識の伝授と理解を前提にアクティブラーニングの手法を取り入れ、生徒が主体的に考え、表現する授業を展開する。 ・授業方法の改善等により、学習内容の定着を図る。 ・小テスト、週末課題等の工夫により家庭学習を定着させる。 ・課題発見型の学習体系について検討し、実践する。	生徒が主体的に考え、表現する授業は、体育が生徒に活動計画書を作成させたり、自己評価を発表させたりする時間を設ける、美術が作品のプレゼンテーションを実施するなど、座学のみならず、実技科目にも広がってきた。教員の授業改善は、生徒による授業評価アンケートが2年目となり、個別に経年変化を見られるようになったことにより課題が明確になり一層進んだ。ICT機器の活用において、複数の教員がBYODを取り入れ、生徒の意欲を引き出し始めた。他県の先進校視察も実施し、校内で共有することで取組を喚起した。読書指導は司書教諭、委託司書が連携して図書を紹介、陳列の工夫を重ね、利用者の拡大につなげている。	
目標②	キャリア教育の組織化・計画化と進路指導の質的向上 ・総合的なキャリア教育の組織的な実施体制確立に取り組む。 ・インターンシップは1学年全員を対象として実施する。 ・個人カルテを導入し、生徒の学力向上及び進路指導の充実等に活用する。 ・きめ細かく生徒・保護者への面談等を実施し、個々の生徒への理	個人カルテが完成し、学年ごとのケース会議に活用した。成績から特別活動、特別な支援が必要な状況まで1頁にまとめられ、圧倒的な一覧性の向上により、情報共有が高度に図られた。教育庁指導部にも認められ、範例として活用される見込みである。 進路指導は面談週間の効果的な活用、綿密で組織的な生徒指導が功を結び、希望進路の早期決定が実現するとともに進路決定率が前年度比10%増の94.6%を達成した。	
目標③	募集対策の改善 ・ホームページ、ツイッター、「東京動画」等の動画投稿サイトを活用した積極的な情報発信の推進と更新頻度のさらなる向上 ・学校見学会、説明会等の説明内容を見直し、統一化を図る。	ホームページ、ツイッター、「東京動画」等の動画投稿サイトを活用した積極的な情報発信は飛躍的に向上し、受け手の反応も良い。 学校説明会は前年度踏襲が目立ち、大きな改善ができなかった。説明内容の見直しと運営の効率化が課題である。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学校評価アンケートにおける生徒の学習指導満足度(肯定回答の割合)	70	63	70	59	70	69	80	77	80	83	85
目標②	学校評価アンケートにおける生徒の生徒指導満足度(肯定回答の割合)	70	62	70	59	70	68	80	75	80	83	85
目標③	学校評価アンケートにおける生徒の進路指導満足度(肯定回答の割合)	70	71	75	73	75	79	80	84	80	83	85

